

第 3 次基本計画（事業）進行管理票 （令和 5 年度）

企画部企画課

【01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり】

- 1 J R 蔵根駅整備事業
- 2 宅地耐震化推進事業
- 3 危険ブロック塀等対策事業
- 4 住宅・建築物耐震診断事業
- 5 住宅・建築物耐震改修事業
- 6 消防署富来田分署建設事業
- 7 消防署金田分署改修工事
- 8 高規格救急自動車整備事業
- 9 小型動力ポンプ付積載車整備事業
- 10 水槽付消防ポンプ自動車整備事業
- 11 金田第一駐車場再整備事業
- 12 駅前庁舎関連市道整備事業
- 13 市道114号線歩道新設事業
- 14 市道122号線歩道改良事業
- 15 富士見通り歩道改良事業
(パークウェイプロジェクト推進事業)

【02 子どもを育む環境づくり】

- 16 結婚新生活支援事業
- 17 保育園民営化推進交付金
- 18 放課後児童クラブ整備費補助金
- 19 民間保育園等施設整備費補助金
- 20 小学校施設トイレ改修事業
- 21 中学校施設トイレ改修事業
- 22 中学校施設長寿化改修事業
- 23 学校用地取得事業
- 24 金田小学校整備事業
- 25 きさらづ特認校児童送迎用バス運行业務委託事業
- 26 学校水泳指導民間活力導入事業
- 27 小規模特認校制度事業
- 28 学校給食を活用した有機米供給促進事業

【03 まちを支える人づくり】

- 29 ちばアクアラインマラソン事業
- 30 江川総合運動場拡張整備事業
- 31 まちづくり支援事業

【04 まちのにぎわい・活力づくり】

- 32 企業誘致奨励金
- 33 農業次世代人材投資事業
- 34 有機米生産促進事業
- 35 漁港関連整備事業
- 36 水産物供給基盤機能保全事業
- 37 東京湾漁業総合対策事業
- 38 水産業競争力強化緊急施設整備事業
- 39 アクアコイン普及推進事業
- 40 空き店舗活用支援事業補助金
- 41 サイクルツーリズム推進事業
- 42 広域連携観光誘客事業負担金
- 43 中心市街地活性化基本計画（第2期）策定事業

【05 まちの快適・うるおい空間づくり】

- 44 暮らし・にぎわい再生補助事業
- 45 金田西特定土地区画整理事業負担金
- 46 街なか居住マンション建設補助事業
- 47 都市公園安全・安心対策事業
- 48 中の島大橋改修事業
- 49 太田山公園再整備推進事業
- 50 公園整備事業
- 51 木造住宅リフォーム事業
- 52 空家リフォーム助成事業補助金
- 53 街なか居住マンション取得助成事業
- 54 景観形成推進事業
- 55 下郡大稲線整備事業
- 56 橋りょう長寿化修繕事業
- 57 市道212号線道路改良事業
- 58 新火葬場周辺道路整備事業
- 59 中野畑沢線整備事業（県営事業）
- 60 中野畑沢線整備事業（桜井工区）
- 61 道路ストック修繕事業
- 62 道路ストック定期点検事業
- 63 木更津港湾整備事業県負担金
- 64 岩根地区排水路整備事業
- 65 第2期君津地域広域廃棄物処理事業
- 66 省エネルギー設備等導入促進事業
- 67 大気汚染測定装置更新事業

【06 構想の実現に向けて】

- 68 市民参加型市政推進事業
- 69 オーガニックシティ推進事業
- 70 公共施設解体事業
- 71 土地開発公社経営健全化に伴う土地購入
- 72 ICT等活用事業

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
1	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	02 社会福祉の充実	03 地域福祉の推進
事業名		担当部課	進捗状況
J R 巖根駅整備事業		企画部 地域政策室	△
事業概要	○、△、×で記載 ○：実施計画のとおり実施できた事業 △：実施計画のとおりには実施できなかった事業 ×：事業見直し等により中止した事業		
令和5年度 実施計画	巖根駅の東西を結ぶ岩根人道跨線橋へのエレベーター設置工事を引き続き実施します。 また、J R 東日本が実施する巖根駅東側への改札口設置工事に対し、補助金を交付します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	巖根駅のバリアフリー化については、駅構外の人道跨線橋へのエレベーター設置工事が完了し、令和6年1月から供用開始しました。 また、J R 東日本が実施する巖根駅東側への改札口設置工事については、令和6年度供用開始に向け、令和6年3月に着手しました。 ※工期延長のため、予算を令和6年度に繰り越しました。		
繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
131,439		33,000	116,798
令和5年度 取組結果を 踏まえた 今後の取組につ いて	J R 東日本です。 繰越額：令和4年度からの繰越額 当初予算額：令和5年度当初予算額（繰越分は含めない） 決算見込額：令和5年度の決算見込額 ※千円未満は四捨五入		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	巖根駅のバリアフリー化により、通勤・通学者をはじめとする駅利用者の利便性や安全性が向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
1	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	02 社会福祉の充実	03 地域福祉の推進
事業名		担当部課	進捗状況
ＪＲ巖根駅整備事業		企画部 地域政策室	△
事業概要	バリアフリー機能を有していないＪＲ内房線巖根駅のバリアフリー化を推進し、駅利用者の利便性向上に取り組みます。		
令和５年度 実施計画	巖根駅の東西を結ぶ岩根人道跨線橋へのエレベーター設置工事を引き続き実施します。 また、ＪＲ東日本が実施する巖根駅東側への改札口設置工事に対し、補助金を交付します。		
令和５年度 取組結果及び 成果・課題等	巖根駅のバリアフリー化については、駅構外の人道跨線橋へのエレベーター設置工事が完了し、令和６年１月から供用開始しました。 また、ＪＲ東日本が実施する巖根駅東側への改札口設置工事については、令和６年度供用開始に向け、令和６年３月に着手しました。 ※工期延長のため、予算を令和６年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
131,439		33,000	116,798
令和５年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	ＪＲ東日本が実施する巖根駅東側への改札口設置工事に対し、補助金を交付します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	巖根駅のバリアフリー化により、通勤・通学者をはじめとする駅利用者の利便性や安全性が向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
2	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 災害に強いまちづくりの推進
事業名		担当部課	進捗状況
宅地耐震化推進事業		都市整備部 都市政策課	△
事業概要	今般、地震等が発生した時に大規模な盛土造成が行われた宅地で、地すべり等の被害が多発したことから、大規模盛土造成地における安全性の確保が、全国的に喫緊の課題となっています。 大規模に盛土造成された宅地の安全性を調査・解析し、災害危険度の高い区域については、耐震化事業を実施します。		
令和5年度実施計画	令和4年度に実施した簡易地盤調査に基づく災害危険度の高い区域について、第2次スクリーニング（地盤調査・安定解析）を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	国の補助事業（追加分）の採択が令和5年11月となったため、事業期間（約9か月）を考慮し、予算を令和6年度に繰り越しました。 本事業で実施する調査の結果によっては、宅地の被害を軽減・防止するための対策工事が必要になります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		20,000	0
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	大規模盛土造成地の安全性を把握するため、令和4年度に実施した簡易地盤調査において、優先度が高いと評価した大規模盛土造成地（1地区）について、第二次スクリーニング（地質調査・地盤解析）を実施し、安全性を確認します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	市民が安心・安全に暮らせる「災害に強いまちづくり」を実現します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
3	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 災害に強いまちづくりの推進
事業名		担当部課	進捗状況
危険ブロック塀等対策事業		都市整備部 建築指導課	△
事業概要	危険なブロック塀等の所有者に対し、除却工事等に要する費用の一部を補助することにより、地震等の発生時における被害を軽減し、震災に強いまちづくりを推進します。		
令和5年度 実施計画	危険なブロック塀等の除却工事に対する補助を20件、建て替え工事に対する補助を10件予定しています。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	危険ブロック塀等の除却等工事については、2件の申請があり工事を実施しました。 過去に調査した箇所等に再点検と事業案内のポスティングを行った結果、事業に対する多くの問合せがあり、事業の認知度向上につなげることができました。 なお、未だ危険ブロック塀等が多いことから、早期の改善をめざすため、引き続きポスティング等を活用した周知に努め、除却等工事を促進する必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		4,000	300
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	危険ブロック塀等の所有者への除却等工事に要する費用の一部補助を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	危険ブロック塀等の除却等により、地震の発生時における被害を軽減し、市民の生命・財産の保護に寄与することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
4	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 災害に強いまちづくりの推進
事業名		担当部課	進捗状況
住宅・建築物耐震診断事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	木造住宅の所有者に対し、無料耐震相談会の開催や耐震診断に要する費用の一部を助成することにより、木造住宅の耐震改修を促進し、震災に強いまちづくりを推進します。		
令和5年度 実施計画	君津地域耐震改修促進協議会に委託して、無料耐震相談会を4回開催するとともに、指定診断士を派遣し、15件の耐震診断を実施します。 また、耐震診断・改修事業の普及啓発のため、チラシ作成及び広報きさらづへの折込を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	無料耐震相談会については、15件の相談がありました。また、君津地域耐震改修促進協議会が主催となって追加で開催した相談会等により、さらに3件の相談がありました。 木造住宅耐震診断事業については、相談会での簡易耐震診断を受け、総合評点が1.0未満と判断された住宅の所有者を対象に、11件の一般耐震診断を実施しました。 今後は、戸別訪問やポスティング等による積極的な啓発活動を行い、地域全体の耐震化率の向上を図る必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		2,019	1,704
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	木造住宅の所有者に対し、無料耐震相談会の開催や耐震診断に要する費用の一部助成を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	木造住宅の耐震改修を促進し、市民の生命・財産の保護に寄与することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
5	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	06 災害に強いまちづくりの推進
事業名		担当部課	進捗状況
住宅・建築物耐震改修事業		都市整備部 建築指導課	△
事業概要	耐震診断の結果、危険と判断された木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部を補助することにより、木造住宅の耐震改修を促進し、震災に強いまちづくりを推進します。		
令和5年度 実施計画	木造住宅の耐震改修工事に対する補助を7件予定しています。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	木造住宅の耐震改修工事について、4件の申請があり工事を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,600	1,100
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部補助を行います。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	木造住宅の耐震改修を促進し、市民の生命・財産の保護に寄与することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
6	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
消防署富来田分署建設事業		消防本部 消防総務課	△
事業概要	消防署富来田分署は昭和35年に建設されたもので、防災拠点として建物の老朽化が顕著であり、耐震性が不足していることから、防災機能の充実を図るために建て替えを実施します。		
令和5年度実施計画	測量業務委託、地質調査業務委託、基本・実施設計業務委託、計画通知等業務委託及びアスベスト調査業務委託を行い、建替えに向けた計画を策定します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	消防署分署建設及び擁壁設置工事に係る地質調査業務委託を実施しました。令和5年6月に基本・実施設計業務委託の契約を締結し設計を開始しましたが、諸課題の検討に時間を要したため、履行期限を令和6年3月から令和6年6月に延長し、予算を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		64,900	4,626
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	基本・実施設計完了後、令和6年度から7年度にかけて建設工事を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	消防庁舎の建替えを行うことで、庁舎の耐震性が確保され、地域防災力及び消防力の強化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
7	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
消防署金田分署改修工事		消防本部 消防総務課	○
事業概要	消防署金田分署は平成8年に建設され、沿岸部という立地から、塩害により外壁や窓枠のコーティング等が激しく劣化し、老朽化が進んでいます。建物の安全確保や長寿命化を図るため、大規模改修を行います。		
令和5年度実施計画	空調設備機器が製造から26年以上経過しており、今後修理部品の製造廃止等の理由で修繕が困難になる可能性があるため、空調設備機器改修工事を行います。（事務室、会議室、仮眠室1、仮眠室2、仮眠室3、洗面所、待機室の計7箇所）		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	施設の長寿命化を図るため、消防署金田分署の老朽化した空調設備機器の改修工事を行いました。（事務室、仮眠室1、仮眠室2、仮眠室3、待機室の計5箇所）		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		9,600	7,480
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	建物の安全確保や長寿命化を図るため、外壁改修工事を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	消防力の強化及び地域防災力の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
8	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
高規格救急自動車整備事業		消防本部 警防課	○
事業概要	老朽化等により性能の低下及び故障・修理が増加した高規格救急自動車を最新の車両に更新し、消防力の充実強化を図ります。		
令和5年度 実施計画	老朽化した消防署富来田分署へ配備されている高規格救急自動車を最新の車両に更新します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	令和6年2月に富来田分署の高規格救急自動車を最新の救急資機材を積載した車両に更新整備しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		39,989	36,630
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	複雑多様化する災害に対応するため、今後も継続的に高規格救急自動車を最新の車両に更新整備します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	消防力の充実強化及び救急救助体制の強化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
9	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小型動力ポンプ付積載車整備事業		消防本部 警防課	○
事業概要	老朽化等により性能の低下及び故障・修理が増加した消防団が使用する消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車を複雑・多様化する災害に対応できるよう、救助資機材搭載の車両へ更新し、消防団の充実強化を図ります。		
令和5年度 実施計画	老朽化した第1分団第2部及び第6分団第7部へ配備されている消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車を救助資機材搭載の車両に更新します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	令和6年2月に第1分団第2部の消防ポンプ自動車と第3分団第4部の小型動力ポンプ付積載車を救助資機材搭載の小型動力ポンプ積載車に更新整備しました。 ※第6分団第7部の車両については、令和6年度の消防団第6分団の統廃合により、更新整備を見送ることになりました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		19,426	19,360
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	消防団力の充実強化を図るため、今後も継続的に老朽化した消防団車両を救助資機材搭載の小型動力ポンプ付積載車に更新整備します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	消防団の充実強化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
10	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	03 防災・消防体制の充実	07 消防・救急救助体制の充実
事業名		担当部課	進捗状況
水槽付消防ポンプ自動車整備事業		消防本部 警防課	○
事業概要	老朽化等により性能の低下及び故障・修理が増加した水槽付消防ポンプ自動車を最新の車両に更新し、消防力の充実強化を図ります。		
令和5年度 実施計画	老朽化した消防署清川分署へ配備されている水槽付消防ポンプ自動車を最新の車両に更新します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	令和6年2月に清川分署の水槽付消防ポンプ自動車を最新の消防資機材を積載した車両に更新整備しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		65,000	64,790
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	複雑多様化する災害に対応するため、今後も継続的に水槽付消防ポンプ自動車を最新の車両に更新整備します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	消防力の充実強化及び消防体制の強化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
11	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田第一駐車場再整備事業		都市整備部 市街地整備課	△
事業概要	木更津金田バスターミナルの利用促進や、アクアライン周辺の交通渋滞対策としての役割を担う、金田第一駐車場について、土地区画整理事業の進捗に伴う再整備を行います。		
令和5年度 実施計画	再整備に必要な駐車場用地の取得を行います。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	用地取得を確実なものとするため、土地収用法の事業認定の取得に向けた協議を行いました。 なお、当該認定の取得について、事業認定庁との事前協議に不測の期間を要したことから、用地取得の時期を令和6年度に延期しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		390,580	158
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	再整備に必要な駐車場用地の取得を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	金田第一駐車場の再整備により、金田バスターミナルの交通結節点としての機能が強化され、金田バスターミナル利用者の利便性が向上し、公共交通利用の促進に寄与します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
12	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
駅前庁舎関連市道整備事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	駅前庁舎整備に合わせ、周辺道路（市道207号線）における無電柱化及び歩道を整備し、歩行者の安全と車両の円滑な通行を図るものです。また、富士見通りと同時期に整備を行うことで、一体的な景観形成により、木更津駅みなと口周辺の集客や回遊性、防災性の向上を図ります。		
令和5年度 実施計画	無電柱化詳細設計及び道路詳細設計を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	無電柱化詳細設計（L=120m）、道路詳細設計（L=400m）及び路線測量（L=500m）を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
39,317		0	28,875
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	整備期間が遅延しないよう、関係機関との協議を行い、計画通り整備を進めます。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	歩行者の安全と車両の円滑な通行が図れます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
13	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道114号線歩道新設事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	本路線は中郷小学校及び中郷中学校の通学路に指定されていますが、県道木更津根形線交差点までの一部に歩道が設置されていない区間があり、児童が幅員の狭い道路を通学路として使用しています。このようなことから、歩道を新たに設置し歩行者の安全及び周辺地域の良好な環境を確保します。		
令和5年度 実施計画	現況測量、路線測量、用地測量及び詳細設計を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	現地測量（L=280m）、路線測量（L=180m）を実施しました。 なお、交通管理者との道路協議に不測の期間を要したため、道路詳細設計（L=200m）及び用地測量の予算を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		14,500	3,905
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	関係機関との協議を行いながら設計業務等を実施し、計画通り整備を進めます。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	歩行者や通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
14	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道122号線歩道改良事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	清見台地区の本路線の歩道内に設置されている排水路が開渠であることから、転落などの事故防止のため有蓋に敷設替えを行い、歩行者の安全並びに、排水機能の向上と周辺地域の良好な環境を確保します。		
令和5年度 実施計画	歩道改良工事（L=400m）を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	計画的な整備を進めるため、歩道詳細設計を実施しました。 なお、主要資材であるコンクリート製品の納入に不測の期間を要したため、歩道改良工事（L=538m）の予算を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		55,000	3,245
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	計画的な工事を推進し、歩行者の安全確保を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	開渠の排水路に蓋掛けすることにより、転落事故等の防止が図れます。 また、蓋掛けにより、においの拡散が防止されるため、周辺環境の向上につながります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
15	01 安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	04 生活安全の充実	09 交通安全対策の充実
事業名		担当部課	進捗状況
富士見通り歩道改良事業（パークベイプロジェクト推進事業）		都市整備部 土木課	△
事業概要	JR木更津駅と木更津港を結ぶ富士見通りは、みなとまち木更津のシンボルロードであり、安全・快適な歩行空間の向上や地域特性を活かした景観形成などの更なる機能向上を図る必要があります。 このため、無電柱化事業を進め、歩道のバリアフリー化、植樹帯の整備を行うとともに、港町・寺町の風情と情緒を感じさせる、まちなみを生かした景観形成により、集客や回遊性、防災性の向上を図ります。		
令和5年度実施計画	無電柱化については、電気及び通信管路、引込連系管工事を実施し、歩道整備については、街灯基礎工事、意匠設計を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	電線共同溝（電力管路 L=486m、通信管路 L=596m、特殊部28基）を実施しました。 なお、関係者協議に不測の期間を要したことや、ワークショップ等を5回開催し、地域との合意形成に時間を要したことから、無電柱化工事（電力管路 L=395m、通信管路 L=327m、特殊部1基、引込連携管）及び意匠設計の予算を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
393,316		305,000	308,549
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	整備期間が遅延しないよう、関係機関との協議を実施し、計画通り事業を進捗します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	富士見通りの歩道再整備及び無電柱化により、景観の刷新や安全性を確保することで、来訪者の回遊性が期待できるとともに、歩行空間の機能向上が図れます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
16	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
結婚新生活支援事業		市民部 市民課	○
事業概要	結婚に伴う経済的負担を軽減し、地域における少子化対策や移住定住の推進に資することを目的に、結婚に伴う新生活に係る費用の一部に対し、補助金を交付し経済的に支援します。		
令和5年度 実施計画	対象期間に婚姻届が受理された夫婦のうち、年齢や所得などすべての要件を満たした世帯へ、結婚に伴う新生活に係る住居費や引越しの費用の一部に補助金を交付します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	結婚に伴う新生活に係る費用の一部を支援することで経済的負担を軽減するため、29組の新婚世帯に補助金を交付しました。 補助金を交付した世帯が交付要件の居住期間（申請日から2年以上）内に市外に転出してしまふ事例があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,518	11,229
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	本市に長く居住する意向がある、より多くの対象世帯に補助金を交付できるよう補助要件の見直しを検討するとともに、申請者に対して交付要件の確認の徹底に努めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	地域における少子化対策の推進や移住・定住の促進が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
17	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
保育園民営化推進交付金		健康子ども部 子ども保育課	○
事業概要	令和3年度に吾妻保育園、令和4年度に中郷保育園及び久津間保育園の民営化を実施しましたが、民営化当初は園児数が定員に達していないなど運営が不安定であるため、移管後の不安定な運営の中においても、安定した運営と保育環境の改善を図ります。		
令和5年度 実施計画	令和3年度及び令和4年度に実施した市立保育園民営化の移管先事業者の運営に対して、交付金を交付します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	旧吾妻保育園、中郷保育園及び久津間保育園の民営化施設事業者に施設整備や運営に要する費用に対する補助を行うことにより、民営化後の運営が不安定な中においても、安定した運営と保育環境の改善を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		15,000	15,000
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	民営化後の運営が不安定な中においても、安定した運営と保育環境の改善を図るため、引き続き、令和6年度も補助を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	安定した運営と保育環境の改善を図ることにより、園児及び保護者が安心して利用できる保育施設を提供します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
18	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
放課後児童クラブ整備費補助金		健康こども部 こども保育課	○
事業概要	放課後児童クラブの整備促進を図るため、次世代育成支援対策施設整備交付金を活用し、新たに施設を整備又は改築する放課後児童クラブに対して補助を行います。		
令和5年度 実施計画	次世代育成支援対策施設整備交付金（県補助）を活用し、母子生活支援施設を整備しますが、放課後児童クラブを併設し整備を行うため、「学童クラブ紙ひこうき」の改築に対し補助を行い、児童福祉の増進を図ります。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	令和4年度から実施している「学童クラブ紙ひこうき」の改築工事（工期：令和5年1月10日～令和5年8月30日）に対する補助を行い、児童の健全育成を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		7,524	7,356
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	【令和5年度で事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	学童クラブの環境を整備することにより、子育て環境の充実による人口の流入及び定着につなげることができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
19	02 子どもを育む環境づくり	01 子育て支援の充実	11 子育て支援の充実
事業名		担当部課	進捗状況
民間保育園等施設整備費補助金		健康こども部 こども保育課	○
事業概要	保育環境の改善を図るため、就学前教育・保育施設整備交付金を活用し、既存の老朽化保育施設の改築に係る費用を補助することで、保育所等の整備を促進します。		
令和5年度 実施計画	木更津社会館保育園の空調設備は、一定年数を経過して使用に堪えなくなったため、改修工事を行い、保育環境の改善を図ります。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	木更津社会館保育園の空調設備工事に対する補助を行い、保育施設の保育環境の改善を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		22,125	22,110
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	久津間保育園の冷暖房工事及び施設改修工事（大規模修繕等）に対し、補助を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	待機児童の解消及び高まる保育ニーズへの対応により、子育て環境の充実による人口の流入及び定着につなげることができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
20	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小学校施設トイレ改修事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	小学校4校の校舎について、老朽化した和式トイレを洋式トイレに改修し、教育環境の改善を図ります。 R5年度 畑沢小、R6年度 清見台小 R7年度 請西小、R8年度 八幡台小		
令和5年度 実施計画	畑沢小学校の校舎において、トイレ改修工事を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	畑沢小学校の校舎において、老朽化した和式トイレを洋式トイレに改修しました。 校舎の洋式化率：100%		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		92,300	71,198
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	令和6年度は、清見台小学校の校舎南側において、トイレ改修工事を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	児童・利用者の利便性及び衛生面の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
21	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中学校施設トイレ改修事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	中学校3校の校舎について、老朽化した和式トイレを洋式トイレに改修し、教育環境の改善を図ります。 R5～6年度 第二中 R7年度 第一中 R8年度 岩根西中		
令和5年度 実施計画	第二中学校の校舎において、トイレ改修工事を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	木更津第二中学校の校舎東側において、老朽化した和式トイレを洋式トイレに改修しました。 校舎の洋式化率：72.1%		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		101,900	74,162
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和6年度は、木更津第二中学校の校舎西側において、トイレ改修工事を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	生徒・利用者の利便性及び衛生面の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
22	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中学校施設長寿命化改修事業		資産管理部 営繕課	○
事業概要	木更津市学校施設長寿命化計画に基づき、改修事業を実施し、教育環境の改善を図ります。 R 5～7年度 工事・監理：波岡中 R 8年度 設計：清川中、地質調査：清川中		
令和5年度 実施計画	波岡中学校の校舎において、長寿命化改修工事、トイレ改修工事、監理業務委託を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	波岡中学校の長寿命化改修工事、トイレ改修工事、監理業務委託の契約を締結し、工程に従い着工しました。 なお、令和5～7年度（3か年度）の継続事業として、工事進捗率を令和5年度に3%、令和6年度に50%、令和7年度に47%として実施しています。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		88,100	10,310
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	令和7年度の工期に間に合うよう、引き続き、工程に従い、改修工事を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	建物の耐久性及び省エネルギー性の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
23	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
学校用地取得事業		教育部 教育総務課	○
事業概要	金田地区の人口増加による生徒数の増加や学習教室等の不足が見込まれることから、金田中学校用地として土地を取得します。		
令和5年度 実施計画	千葉県との金田中学校用地の売買契約に基づき、当該土地を取得します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	金田中学校用地について、千葉県から土地を取得し、登記が完了しました。生徒数増加に対応するための敷地面積を確保することで、適切な教育環境の整備を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		179,425	179,424
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	【令和5年度で事業完了】		
施策推進に対する効果や今後期待できること	今回取得した学校用地に新校舎を整備することで、生徒が適切な環境で学習することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
24	02 子どもを育む環境づく り	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田小学校整備事業		資産管理部 営繕課 教育部 教育総務課	○
事業概要	金田地区の人口増加による児童数の増加や学習教室等の不足が見込まれることから、金田小学校の校舎整備を行い、児童数増加に適応した学校規模とすることで、教育環境の改善を図ります。		
令和5年度 実施計画	金田小学校において、設計業務委託（校舎増築・倉庫棟解体）を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	金田小学校の設計業務委託（校舎増築・倉庫棟解体）の契約を締結しました。 令和5～6年度の2か年度で設計を実施します。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		0	0
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	令和7年度の工事着手に間に合うよう、引き続き、設計業務を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	金田小学校の児童数増加や学習教室の不足に適応した学校規模とすることで、 教育環境の改善が期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
25	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
きさらづ特認校児童送迎用バス 運行業務委託事業		教育部 学校教育課	○
事業概要	児童が学区外からきさらづ特認校へ容易に通学できるよう民間委託による送迎用スクールバスを運行します。		
令和5年度 実施計画	スクールバスを2台から3台に増やし、きさらづ特認校（東清小・鎌足小・中郷小）に通学する児童の送迎用スクールバスを運行します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	市内3ルートで送迎バスを運行し、きさらづ特認校（東清小・鎌足小・中郷小）に通学する78名の児童の送迎を行ったことにより、通学の利便性が向上し、きさらづ特認校を希望する児童が、前年度に比べ15人増加しました。一方で、今後の運行においては、利用希望者の増加によって乗車できない児童が発生することや、ドライバー不足・燃料費高騰等の外的要因により安定的な運行が損なわれることが懸念されます。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		17,000	16,998
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和6年度は、利用者の増加に伴い、バスを3台から4台に増やして運行するため、より多くの児童が乗車できるよう運行経路の調整を行います。また、運行経路の調整により効率的な運行を図ることで、運行時間を短縮し、長時間乗車による児童の身体面への負担軽減を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	児童が学区外から特認校へ容易に通学できるようになることで、市内小中学校に通う児童生徒の選択肢拡大及び児童数の増加による地域の活性化、ひいては移住・定住の促進への寄与が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
26	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
学校水泳指導民間活力導入事業		教育部 学校教育課	○
事業概要	老朽化によりプールが使用できなくなる学校への対応として、民間のスイミングスクールに水泳学習を委託します。		
令和5年度 実施計画	畑沢小、高柳小、金田小及び富来田小の水泳学習を民間委託します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	4校（畑沢小・高柳小・金田小・富来田）を対象に民間活力を導入した水泳指導を行い、児童へのより専門的な指導を行いました。 なお、公立小中学校の学校プールの9割が財産処分年数（30年）を経過していることから、今後、学校プールの利用を停止する学校の増加が予想されます。導入校が更に拡大となった際の新たな委託先の検討等を進める必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,631	11,631
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和6年度は5校（畑沢小・高柳小・金田小・富来田小・中郷小）を対象として、民間活力を導入した水泳指導を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	屋内プールでの実施のため、天候に左右されずに水泳指導ができます。また、監視体制の充実により安全な学習環境が整備されるとともに、泳力に応じた専門性の高い指導により児童の技能向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
27	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
小規模特認校制度事業		教育部 学校教育課	○
事業概要	児童生徒数の維持を図るとともに、小規模校での教育を望む児童生徒・保護者のニーズに応えるために、きさらづ特認校における特色ある教育を推進します。		
令和5年度 実施計画	きさらづ特認校（東清小・鎌足小・中郷小・富来田小・鎌足中・富来田中）において、小規模校の特性を生かした体験学習やきめ細やかな学習支援、専門講師を招聘した特別授業等、特色ある教育を展開します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	講師を招聘し、食農教育、外国語（国際理解）教育、スポーツ活動等の体験学習の実施により、小規模校の特性を活かした教育を展開しました。今後は、コミュニティ・スクールとして、地域の特性を更に活かした体験活動を行うための人的、物的環境整備を進める必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,342	1,235
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	引き続き、小規模校の特性を生かした体験学習やきめ細やかな学習支援、専門講師を招聘した特別授業等、特色ある教育を展開します。 また、令和6年度から、小規模特認校の学校長による「きさらづ特認校会議」を開催し、各学校の活動計画や活動の経過等の状況を共有する場を設けることで、地域の人材や教材を活用した特色ある学校づくりの更なる推進を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	特色ある教育の推進により、通学区域外から通学する児童が増えることで、教育効果の向上及び地域全体の活性化につながります。また、大規模校での生活に困難さを抱えている児童が少人数の学校に通学できることにより、いじめや不登校の解消への寄与も期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
28	02 子どもを育む環境づくり	02 学校教育の充実	12 学校教育の充実
事業名		担当部課	進捗状況
学校給食を活用した有機米供給促進事業		教育部 学校給食課	○
事業概要	学校給食への地元産有機栽培米の提供割合100%をめざします。 また、きさらづ特認校での自校炊飯について、将来的な導入を検討します。		
令和5年度 実施計画	市内公立小中学校30校の学校給食に約5ヶ月間地元産有機米を提供します。 また、引き続き、きさらづ特認校2校（鎌足小・中郷小）での自校炊飯を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	市内公立小中学校の学校給食へ、有機米「きさらづ学校給食米」を米飯給食134日のうち83日、約7ヶ月間提供しました。児童生徒への食育アンケートでは、有機米給食提供に対する認知度向上が見られました。 （令和4年度：小学生40.7%・中学生44.3%、令和5年度：小学生43.1%・中学生45.9%） また、粒が小さく学校給食に提供できない有機米から「きさらづ学校給食米本みりん」を製造し、11月から市内小中学校の学校給食で提供を行っています。 さらに、きさらづ特認校2校（鎌足小・中郷小）において、学区で収穫された有機米を活用した自校炊飯を11月から3月まで実施しました。これにより、生産から流通消費までの流れ（生産、精米、保管、流通、市販、消費）に対する理解が深まりました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,718	9,610
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	市内公立小中学校の学校給食へ、有機米「きさらづ学校給食米」を米飯給食153日のうち94日、約7ヶ月間提供します。 また、きさらづ特認校2校（鎌足小・中郷小）において、学区の生産者の有機米収穫量が全量見込めることから、自校炊飯を通年で実施します。 引き続き、地域で生産された食材を学校給食に提供するとともに、給食の時間や給食だより、商業施設での啓発により、食育の充実に取り組みます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	市内で生産された有機米を学校給食に提供することにより、食育の推進や環境保全型農業の推進など、本市が目指すオーガニックなまちづくりの取組に寄与するほか、生産者の顔の見える地産地消給食への理解が深まります。 引き続き、学校と情報共有を行うとともに、学校と生産者との交流を促進することで、食育の充実や地産地消、域内消費、フードロス削減への寄与が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
29	03 まちを支える人づくり	02 スポーツ・レクリエーションの振興	15 スポーツ・レクリエーションの振興
事業名		担当部課	進捗状況
ちばアクアラインマラソン事業		健康こども部 スポーツ振興課	○
事業概要	市民がスポーツに親しむ機会を提供するため、スポーツ振興と千葉県の魅力発信を2本柱とした「ちばアクアラインマラソン」を千葉県と開催するとともに、本大会を契機とした本市の魅力発信に取り組み、地域ブランディングの確立を図ります。		
令和5年度 実施計画	令和6年秋に「ちばアクアラインマラソン2024」の開催が決定したことから、同大会における木更津市実行委員会に対し交付金を支出し、千葉県と連携して開催に向けた準備を行います。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	木更津ふるさと応援団のうち2組を「ちばアクアラインマラソン2024木更津市PRサポーター」として任命し、イベントや動画出演、SNS等での発信等により、大会情報や市の魅力を市内外にPRしました。 また、グッズの作成や大会周知と市民の運動を兼ねたイベントの実施により、大会機運の醸成とスポーツに親しむ機会の提供に努めました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		0	948
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	PRサポーターの発信力を最大限に活用し、より魅力が伝わりやすい内容での動画配信や、大会周知のためのイベント開催、SNS等での積極的な発信により、大会機運の醸成と市民のスポーツ振興の普及を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	動画配信やSNS等での情報発信により、大会機運の醸成と市民のスポーツ振興に効果がありました。 また、「ちばアクアラインマラソン2024」の開催により、市民のスポーツ意識や体力の向上、本市の魅力周知及び経済波及効果が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
30	03 まちを支える人づくり	02 スポーツ・レクリエーションの振興	15 スポーツ・レクリエーションの振興
事業名		担当部課	進捗状況
江川総合運動場拡張整備事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	江川総合運動場の拡充のため、国が行う木更津飛行場周辺財産の利活用による公園的施設整備にあわせ、運動場機能を付与します。		
令和5年度 実施計画	令和4年度に引き続き、サッカー場を整備し、令和5年8月の供用開始をめざします。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	サッカー場について、令和5年7月に施工を完了し、8月から供用開始となりました。 また、誰もが気軽に利用できる運動施設をめざし、競技用の備品等を併せて購入したことで、利用者の利便性向上及び競技力向上を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
167,656		154,433	295,458
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	【令和5年度で事業完了】		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	誰もが気軽に利用できる運動施設の整備により、市民のレクリエーション及び健康増進を図るとともに、関係競技団体の競技力向上に寄与します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
31	03 まちを支える人づくり	03 市民文化の充実	16 市民文化の充実
事業名		担当部課	進捗状況
まちづくり支援事業		企画部 地域政策室	○
事業概要	みなとまち木更津の再生に向けた取組を加速し、金田地区のにぎわいを木更津駅周辺等へ誘導するとともに、市民が安心安全に暮らせる「災害に強いまちづくりの実現」のための施設整備に向け、防衛省まちづくり支援事業の採択要件となっている事業計画を作成します。		
令和5年度 実施計画	木更津飛行場周辺まちづくり基本構想・基本計画を踏まえ、吾妻地区における文化芸術施設等の整備の具体的な方策を示す「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画」の策定に取り組みます。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	吾妻公園における文化芸術施設等の整備に向け、令和6年3月に「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」を策定し、公園内の施設配置や文化芸術施設の構成等の整備方針を定めました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		16,940	16,940
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（吾妻公園）」を踏まえ、吾妻公園文化芸術施設の整備を推進するとともに、江川総合運動場周辺地区、木更津駅周辺地区、旧庁舎跡地地区を対象とする「木更津飛行場周辺まちづくり実施計画（他3地区）」の策定に取り組みます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	吾妻公園における文化芸術施設等の整備により、市民に多様な文化芸術活動の発表・発信を行う機会を提供するとともに、幅広い事業展開が可能になります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
32	04 まちのにぎわい・活力づくり	01 企業誘致の推進	19 企業誘致の推進
事業名		担当部課	進捗状況
企業誘致奨励金		経済部 産業振興課	○
事業概要	木更津市産業立地促進条例に基づき、交付要件を満たした立地企業に対し、奨励金を交付します。		
令和5年度 実施計画	4社（継続）に対し、奨励金を交付します。 また、令和5年度より新規の雇用に関する支援金を交付します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	4社（継続）に対し、立地奨励金4件、地元雇用奨励金1件、人材確保事業奨励金1件を交付しました。 また、新たにかずさアカデミアパーク内に立地した1社に対し、奨励金の指定を行いました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		55,884	53,279
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	引き続き、対象企業に対して奨励金を交付するとともに、企業にとってより魅力的な事業となるよう取り組みます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	令和5年度に施行した新たな産業立地促進条例において、従業員の移住推進の効果を見込んで新たな交付金の設置を行ったことで、立地を検討する企業に対するインセンティブが期待されます。 企業の立地は、税収及び雇用機会の創出のみならず幅広い波及効果が見込まれるため、引き続き奨励金制度を活用した企業誘致を推進します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
33	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	20 農業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
農業次世代人材投資事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	高齢化や担い手不足による農業従事者が減少している中、新規就農者の確保は喫緊の課題となっています。新規就農や経営継承をした直後における所得の確保が難しい期間に資金として交付金を交付し、青年就農者の増加を図ります。		
令和5年度 実施計画	新規就農者及び経営継承者6名（うち継続5名、新規1名）に対し、資金として交付金を交付します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	新規就農者及び経営継承者6名（継続4名、新規2名）に対し、資金として交付金を交付しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		8,700	7,312
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	営農意欲のある新規就農者に対し、営農継続に必要な給付金の交付や農業関係機関と協働した、巡回指導等により支援します。		
施策推進に対する 効果や今後期待できること	次世代を担う新たな農業者を支援することで、人材育成・確保につながり、本市農業の持続的な発展に寄与します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
34	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	20 農業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
有機米生産促進事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	本市の基幹作物である米の付加価値や収量・品質を向上させるため、有機米栽培技術の確立による生産者の所得向上及び生産された有機米を学校給食に提供することによる食育の推進等を目的に有機米の生産促進に向けた取組を支援します。		
令和5年度 実施計画	専門家による定期的な指導を実施するとともに、専用機器の定期点検、資機材導入等の支援を行い、協力生産者及び圃場面積の拡大に向けて取り組めます。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	専門家の栽培指導のもと、市内16名の生産者の協力を得て、約26ヘクタールの栽培面積から有機米を生産し、市内公立小中学校の学校給食90日分を提供しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		7,566	7,441
令和5年度 取組結果を踏まえた 今後の取組について	市内21名（前年度比5名増）の生産者の協力を得て、約33ヘクタール（前年度比約1.3倍）の栽培面積により、市内公立小中学校の学校給食に提供するための有機米の生産を促進します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	きさらぎ学校給食米提供により、①農業振興、②環境保全、③都市のブランディング、④SDGsへの貢献ときさらぎ学校給食米の需要拡大による農業者の所得向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
35	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
漁港関連整備事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	市が管理する漁港（3か所）について、航路の浚渫等を実施し、漁港施設を良好な状況に維持し、漁業活動の安全と効率化を図ります。		
令和5年度 実施計画	牛込漁港航路の一部浚渫、金田漁港（瓜倉地区）護岸・航路矢板の補修等を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	金田（瓜倉）漁港の鋼矢板補修工事、金田（瓜倉・中島）漁港、牛込漁港の維持管理工事、清掃委託を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
23,000		8,600	33,860
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	金田（瓜倉）漁港の測量、底質調査、牛込漁港の捨石工事を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	漁港施設を良好な状況で維持することで、漁業活動の安全と効率化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
36	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
水産物供給基盤機能保全事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	漁港施設の長寿命化を図るため、「機能保全計画」に基づき機能保全工事を実施し、更新コストの平準化及び縮減を図ります。		
令和5年度 実施計画	金田漁港（瓜倉・中島地区）機能保全計画を再点検します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	金田（瓜倉・中島）漁港定期点検、金田（中島）漁港深浅測量、底質調査を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		8,800	6,941
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	「牛込漁港機能保全計画」に基づく工事に向け、物揚場の詳細設計を実施します。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	施設の長寿命化を実施することで、更新コストの平準化及び縮減が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
37	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
東京湾漁業総合対策事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	東京湾漁業を漁場の特性を生かした生産体制を強化するため、各漁業協同組合が実施する漁場環境の改善、資源の育成・導入及び生産性の向上を支援します。		
令和5年度実施計画	各漁業協同組合が実施する東京湾漁業総合対策補助金事業に対して、千葉県と連携し支援します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	【共同利用施設設置事業】 金田漁業協同組合が実施した原藻鮮度保持施設整備に対し、県と連携し支援しました。 【のり漁場油濁監視事業】 市内から選任された漁業協同組合が船舶を利用して、のり漁場の油濁汚染等の監視を10～3月（83日）にかけて実施し、のり養殖漁場における汚濁被害を未然に防止しました。 【近代化施設整備事業・カキ養殖導入促進事業】 新木更津市漁業協同組合（牛込支所）が実施している垂下式のカキカゴ養殖について、事業効率化のためのカキ重量選別機（1基）の導入及び事業規模拡大のための資材購入に対し、県と連携し支援しました。 【流通改善施設整備事業】 金田漁業協同組合が実施した味付け海苔加工設備（1基）の導入に対し、県と連携し支援しました。 【アサリ稚貝越冬緊急対策事業】 アサリ稚貝を秋冬期の波浪による減耗・外敵生物の食害被害から守るため、新木更津市漁業協同組合（牛込支所）が実施した囲い網設置（約180,000㎡）に対し、県と連携し支援しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		63,930	59,858
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	引き続き、漁場環境の改善、資源の育成・導入支援を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	漁場環境の改善、資源の育成・導入及び生産性の向上が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
38	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	22 水産業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
水産業競争力強化緊急施設整備事業		経済部 農林水産課	○
事業概要	水産関連施設の集約化等を進めることにより、水産業の競争力強化を図り、活力ある漁村地域の維持・発展を図ります。		
令和5年度実施計画	海苔の生産性と品質向上を図るため、各漁業協同組合が実施する水産業競争力強化緊急施設整備事業に対し、国・県と連携し補助します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	海苔共同加工施設1棟の更新工事、大型海苔乾燥機1基の補助を、国・県とともに実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		164,025	148,400
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	【令和5年度に事業完了】		
施策推進に対する効果や今後期待できること	水産業の競争力強化、活力ある漁村地域の維持・発展が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
39	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	23 商工業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
アクアコイン普及推進事業		経済部 産業振興課	○
事業概要	平成30年2月に君津信用組合、木更津商工会議所及び本市で締結した電子地域通貨の導入及び普及促進事業に関する協定書に定める本市の役割として、本取組の趣旨を市民等に対し周知を図り、利用促進策を講じることにより、「アクアコイン」の普及を推進します。		
令和5年度実施計画	電子地域通貨「アクアコイン」普及推進計画に基づき、ポイント還元キャンペーンの実施や地域に貢献する通貨としての認知度向上に向けたイベント・PR事業等を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	令和5年度は市民から要望の多かった銀行口座チャージ機能を導入し、利便性向上を図るとともに、アクアコイン利用額の20%を還元する生活者物価高騰対策支援事業等のキャンペーンを実施し、物価高騰の影響を受ける市民・事業者の支援を行いました。その結果、令和5年度の月平均利用額は62,588千円と、前年度40,529千円と比較すると大幅に増額になるなど域内消費の拡大につながることができました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		13,624	12,891
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	定期的な高還元率キャンペーンの実現に向けて、企業版ふるさと納税等の寄付金募集を積極的に行い、財源確保に向けた取組の展開や、B to B取引額の増加を図るための加盟店向けキャンペーン等を実施し、利用額の更なる増加を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	高還元率キャンペーンを実現することで、ユーザー・加盟店・利用金額の大幅な増加が期待されることや、口座チャージの実現により大幅な利便性向上が図られることから地域経済の活性化につながることが期待されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
40	04 まちのにぎわい・活力づくり	02 産業の振興	23 商工業の振興
事業名		担当部課	進捗状況
空き店舗活用支援事業補助金		経済部 産業振興課	○
事業概要	木更津市空き店舗登録制度に登録されている空き店舗をリフォームし開業する者に対して、改修工事費の一部を補助します。		
令和5年度 実施計画	新規出店店舗改修費の2分の1以内、かつ、上限額としてみなと口地区100万円、太田山口地区50万円を補助します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	らづ-Bizによる創業・開業希望者への支援や大家とのマッチング、不動産屋と連携した周知活動等を行った結果、令和5年度はみなと口地区3件、太田山口地区1件の計3,000千円の補助金の交付を実施し、中心市街地の賑わい創出につなげることができました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,000	3,000
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	空き店舗の利活用による創業の促進や商業の振興、地域経済の活性化を図るため、木更津商工会議所や木更津市産業・創業支援センター「らづ-Biz」と連携し、引き続き、新規出店希望者に対して積極的な活用を促します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	中心市街地の空き店舗を利用した新規出店を促すことで、駅周辺のにぎわい創出や中心市街地の経済活性化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
41	04 まちのにぎわい・活力づくり	03 観光の振興	25 観光の振興
事業名		担当部課	進捗状況
サイクルツーリズム推進事業		経済部 観光振興課	○
事業概要	本市の魅力ある観光資源をつなぎ、交流人口の増加及び地域経済の活性化を図るため、官民連携・広域連携による自転車を活用したイベントなどを通じて、サイクルツーリズムを推進します。		
令和5年度 実施計画	自転車を活用した周遊イベントを開催するとともに、本市を発着する「ツール・ド・ちば」や千葉県サイクリング協会によるイベントの開催に向け、関係機関・団体と連携して取り組みます。 また、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会における活動を通じ、他自治体と情報を共有します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	本市を発着する「ツール・ド・ちば」や千葉県サイクリング協会によるサイクルイベント、期間型サイクルイベント「サイクルボール」を通じて、本市特産品のPRや誘客に伴う地域経済の活性化に向けて取り組みました。 また、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会においては、総会や研修会に参加し、他自治体と情報交換を行いました。 今後は、自転車が快適かつ安全・安心に利用できる環境づくりに向けて、自転車の活用を総合的かつ計画的に推進する必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,314	2,948
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	引き続き、自転車を活用した周遊イベントを開催するとともに、本市を発着する「ツール・ド・ちば」や千葉県サイクリング協会によるイベントの開催に向け、関係機関・団体と連携して取り組みます。 また、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会における活動を通じ、他自治体との情報共有を図ります。 さらに、自転車が快適かつ安全・安心に利用できる環境づくりに向けて、令和5年度に発足した自転車活用検討委員会（庁内課長級）において、木更津市自転車活用推進計画の策定（令和7年度予定）に向けた協議を進めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	自転車でしか気付くことができない地域の特色やサイクリングの魅力を広く発信でき、観光開発、経済活性化、健康推進への寄与が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
42	04 まちのにぎわい・活力づくり	04 広域交流・国際交流の推進	25 観光の振興
事業名		担当部課	進捗状況
広域連携観光誘客事業負担金		経済部 観光振興課	○
事業概要	近隣市（市原市・君津市・袖ヶ浦市・富津市）や音楽プロデューサーの小林武史氏とともに、官民連携による「（仮称）百年後芸術祭－内房総アートフェス－」を開催します。各市の拠点会場には、アート、音楽、食、映像、テクノロジー、SDGs、カンファレンスなどのプログラムを展開します。		
令和5年度 実施計画	千葉県誕生150周年記念事業となる「（仮称）百年後芸術祭－内房総アートフェス－」を開催するため、同実行委員会に対し負担金を支出します。芸術祭は、前期と後期に分け、前期（令和5年11月～12月）はショー・トークイベントを中心に、後期（令和6年3月～6月）はアート作品の展示を中心に開催を予定しています。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	千葉県誕生150周年記念事業として「百年後芸術祭－内房総アートフェス－」を開催し、「広域連携」、「官民協同」による音楽・映像・ダンス・光・テクノロジーを融合させたパフォーマンスやアート作品の展示により、観光誘客や交流人口の増加、地域経済の活性化につなげました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		60,000	64,500
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	内房総5市の「広域連携」「官民協同」により効果的な事業実施ができたことから、今後も本市のみならず、かずさ地域の観光振興につながる事業の実施について検討していきます。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	内房総5市の魅力を広く地域内外に発信したことで、観光誘客や交流人口の増加に寄与したことから、今後は、これに伴う地域経済の活性化に加え、地域外からの投資の促進、関係人口拡大や移住・定住に対しても好影響が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
43	04 まちのにぎわい・活力づくり	04 広域交流・国際交流の推進	26 広域交流の推進
事業名		担当部課	進捗状況
中心市街地活性化基本計画（第2期）策定事業		企画部 地域政策室	○
事業概要	内閣総理大臣の認定を受けた木更津市中心市街地活性化基本計画は、計画期間を令和2年度から令和6年度までの5年間としており、国の支援を受けながら中心市街地の活性化に向けた取組を進めています。 引き続き、令和7年度以降も中心市街地の再生に取り組むため、第2期計画を策定します。		
令和5年度 実施計画	中心市街地活性化基本計画（第2期）の策定に向けて、計画作成業務の一部を委託するとともに、内閣総理大臣認定申請に向けて、内閣府と協議します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	中心市街地活性化基本計画（第2期）の策定に向け、現行の基本計画において設定した基本方針、目標及び掲載事業などについて検証するとともに、第2期基本計画に掲げるべき事項に関する調査や資料の収集等を行い、素案を作成しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		7,200	7,150
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組について	「木更津市中心市街地活性化基本計画（第2期）」の策定に向け、木更津市中心市街地活性化協議会等からの意見集約や、目標指標の設定に必要な歩行者通行量調査を実施します。併せて、内閣総理大臣認定の取得に向け、内閣府との協議を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	内閣総理大臣認定の取得により、国からの重点的な支援を受けることができます。また、官民が連携したまちづくりを推進していくことで、中心市街地の活性化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
44	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	29 市街地整備の充実
事業名		担当部課	進捗状況
暮らし・にぎわい再生補助事業		都市整備部 市街地整備課	×
事業概要	社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）を活用し、木更津駅中心市街地に商業施設、公益施設及び駐車場等の都市機能を集約した複合施設等を整備する事業に対し、補助します。		
令和5年度 実施計画	中央一丁目地区暮らし・にぎわい再生事業の複合施設棟整備に係る設計業務費用に対し、補助します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	当初予定していた民間事業者から申請のあった「暮らし・にぎわい再生事業（木更津中央一丁目地区）」について、事業化が困難となった旨通知があり、計画が中止となりました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		94,420	0
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について			
施策推進に対す る効果や今後期 待できること			

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
45	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	29 市街地整備の充実
事業名		担当部課	進捗状況
金田西特定土地区画整理事業 負担金		都市整備部 市街地整備課	△
事業概要	多様な都市機能が集積した良好な居住環境を有する住宅地の形成を図るため、地方財政法第27条に基づき、千葉県が施工する金田西特定土地区画整理事業に対し、負担金を支出します。		
令和5年度 実施計画	令和4年度に引き続き、千葉県が施工する金田西特定土地区画整理事業（道路築造工事・宅地造成工事・移転補償）に対し、負担金を支出します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	千葉県が行った金田岩根線築造工事、金田2号線築造工事（歩道部）、区画道路築造工事、宅地造成工事及び家屋移転等に対し負担金を支出し、土地区画整理事業による市街地整備を行いました。 なお、移転補償交渉等に不測の期間を要したため、一部財源を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
339,205		433,700	580,033
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和8年度の事業完了に向け、千葉県が行う都市計画道路築造、区画道路築造、造成盛土工事及び移転補償等に対し、負担金を支出します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	負担金を支出し、事業の進捗を図ることで、多様な都市機能が集積した良好な居住環境を有する住宅地の形成が推進されます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
46	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	29 市街地整備の充実
事業名		担当部課	進捗状況
街なか居住マンション建設補助事業		都市整備部住宅課	○
事業概要	市街地の環境整備、良好な市街地住宅の供給等に資するため、土地の利用の共同化、高度化等による定住促進に寄与する社会資本整備総合交付金の優良建築物等整備事業を施工する者に対し、補助金を交付します。 R 5～6年度 中央3丁目地区		
令和5年度実施計画	中央3丁目地区（八幡屋旅館跡地）において、令和5年度にマンション建設を予定している事業者に対し、補助金（共同施設整備）を交付します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	中央3丁目地区（八幡屋旅館跡地）の街なかマンション建設事業（共同施設整備）に対して、国の制度（交付金）を活用し、補助金を交付しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		10,468	7,790
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	令和6年度末までに中央3丁目地区（八幡屋旅館跡地）のマンション建設が完了するよう事業者に対し助言・指導を行うとともに、建設事業の補助（共同施設整備）を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	良好な市街地環境の形成と良好な市街地住宅の供給促進が図られます。また、中心市街地内において街なか居住やにぎわい施設立地が進んだ区域面積が約0.3ha増加し、中心市街地の人口増加が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
47	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
都市公園安全・安心対策事業		都市整備部 市街地整備課	△
事業概要	公園施設長寿命化計画に基づき、公園内公衆便所や園路等のバリアフリー化、老朽化した遊具の改築・更新を行うとともに、長寿命化計画の見直しを行います。		
令和5年度実施計画	市内公園施設の改修工事を行うとともに、遊具点検業務委託及び太田山公園内のきみさらづタワー長寿命化計画策定業務委託を行います。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	公園施設更新工事を実施したほか、遊具点検業務委託及び太田山公園内のきみさらづタワー長寿命化計画策定に向けた点検調査業務委託を行いました。なお、入札の不調により、きよかわ公園の便所改修工事を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
29,794		32,900	17,425
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	公園施設更新工事を実施するほか、きよかわ公園の便所改修工事を実施します。また、遊具点検業務委託及び太田山公園内のきみさらづタワー長寿命化計画策定業務委託を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	公園内公衆便所及び園路等のバリアフリー化、老朽化した遊具の改築・更新により、子供や高齢者をはじめ、誰もが安全に安心して公園を利用できるようになります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
48	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中の島大橋改修事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	代表的な観光スポットである中の島大橋は、潮干狩り客の利用が多い一方、海上にあるため老朽化や腐食が進行しています。このため、公園施設長寿命化計画に位置づけて、改修を推進します。		
令和5年度実施計画	令和4年度に引き続き、中の島大橋の改修を進め、主に高欄取替工事及び地覆補修工事を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	中の島大橋長寿命化対策工事を実施し、高欄取替及び地覆補修（中の島公園側）を進めました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
30,112		92,000	114,876
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	引き続き、中の島大橋長寿命化対策工事を実施し、地覆補修・高欄更新（海上部）を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	老朽化した中の島大橋の改修により、安全に安心して施設を利用できるようになります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
49	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
太田山公園再整備推進事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	太田山公園は地域のシンボルとなる公園の一つですが、公園施設の老朽化が進んでいることから、再整備に向けた実施計画の策定を進めます。		
令和5年度 実施計画	太田山公園の再整備に向けたサウンディング型市場調査業務を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	太田山公園の再整備に向けたサウンディング調査支援業務委託を行い、再整備における民間活用の導入の可能性を調査しました。 調査の結果、現状では事業成立性が見込めないとの意見が多く、市負担による施設整備が求められています。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		5,000	4,400
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	太田山公園の再整備における民間活力の導入の可能性を上げるため、景観の改善や公園の魅力を上げる施設の整備計画の検討を行います。 令和6年度は、現況測量業務委託を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	官と民が協力し合い、地域のシンボルとして魅力のある公園となるような、再整備に向けた実施計画の策定が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
50	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	30 公園・緑地の充実
事業名		担当部課	進捗状況
公園整備事業		都市整備部 市街地整備課	○
事業概要	未整備公園の施設整備（遊具、照明灯、芝張り、フェンス等）を実施します。整備優先度、内容等については、公園予定地周辺の住宅の立地状況、地区特性及び地域住民の要望等を勘案し、整備を進めます。		
令和5年度実施計画	金田地区及び千束台地区の公園予定地で公園整備工事を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	令和元年度から行っていた金田東1号近隣公園、金田東6号街区公園及び千束台地区の池端公園の整備が完了しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		39,010	30,833
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	住宅建設状況、地域特性及び地域住民の要望等を勘案し、公園の整備を実施します。 令和6年度は、金田西地区及び千束台地区の公園予定地の整備を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	公園の整備により地域の憩いの場が生まれ、地区住民のレクリエーションや自治会活動の拠点として活用できるほか、市民の健康保持・増進への寄与が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
51	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
木造住宅リフォーム事業		都市整備部 建築指導課	○
事業概要	木造住宅の耐震改修工事に伴い実施されるリフォーム工事に要する費用の一部を補助することにより、耐震性向上と同時に当該住宅を長期にわたり使用するための維持保全を図り、既存住宅ストックの質の向上を図ります。		
令和5年度実施計画	耐震改修に伴うリフォーム補助を4件予定しています。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	耐震改修に伴うリフォームについては、3件の申請があり工事を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,600	882
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	木造住宅の耐震改修工事に伴い実施されるリフォーム工事に要する費用の一部補助を行います。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	木造住宅の耐震改修を促進し、震災に強いまちづくりの推進に貢献することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
52	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
空家リフォーム助成事業補助金		都市整備部 住宅課	×
事業概要	空家の利活用を促進し、良好な生活環境の保全を図るとともに、移住、定住及び地域の活性化を促進するため、木更津市空家バンクに登録された空家のリフォームを行う者に対し、補助金を交付します。		
令和5年度実施計画	空家バンクに登録された空家のリフォームを行う者（所有者・利用者）に対し、空家のリフォームに掛かった工事費に補助金を交付します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	固定資産税納税通知書に助成制度の案内を同封し、周知を行いました。令和5年度は、空家リフォーム助成事業の申請はありませんでした。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,000	0
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	引き続き、空き家バンク及び空家リフォーム助成制度についてPRに取り組むことで、空家バンク制度の運用を促進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	空家リフォーム助成制度の推進により、空家の利活用促進と危険空家の発生予防、移住・定住や地域の活性化の促進が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
53	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	31 住環境の整備
事業名		担当部課	進捗状況
街なか居住マンション取得助成事業		都市整備部住宅課	×
事業概要	街なかの定住を促進し、地域の活性化を図るため、木更津市街なか居住マンション建設補助事業補助金交付要綱に基づき、補助金の交付を受けて建設されたマンションの住戸を取得した者に対し、補助金を交付します。		
令和5年度実施計画	中央3丁目地区（みほし館跡地）において建設されたマンションの住戸を取得した者のうち、補助対象要件を満たした者に対し、補助金を交付します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	HP等により助成事業について周知を行いましたが、令和5年度は、街なか居住マンション取得助成事業の申請はありませんでした。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		6,000	0
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	街なか居住マンション取得助成事業は街なか居住マンション建設補助事業により建設されたマンションの取得が対象のため、現時点では令和6年度以降の対象がありません。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	中心市街地への移住・定住及び地域の活性化が図られるなどの効果が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
54	05 まちの快適・うるおい空間づくり	02 都市環境の充実	32 良好な景観形成の推進
事業名		担当部課	進捗状況
景観形成推進事業		都市整備部 都市政策課	△
事業概要	100年後も住み続けたいと思われる木更津のまちなみの基盤となるデザインコードを策定し、質の高い空間形成や地域の景観資源を活かしたまちなみの形成を推進します。 また、富士見通りについては、重点地区支援事業補助金を活用しながら地域住民の方々との協働により景観形成を推進します。		
令和5年度実施計画	景観形成に重要な役割を果たしている富士見通りを景観重要公共施設に指定するため、関係機関との協議を行います。 富士見通りの重点地区支援事業補助金の活用により、市の玄関口として相応しいまちなみの形成を推進します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	富士見通りにおいて、歩道の詳細設計などを踏まえ、景観法に基づく「景観重要公共施設」とし、舗装や街灯、占用物件などを景観に配慮したものとする景観計画の変更を検討していますが、景観計画の変更は、景観法に基づくものであり、市民にとっては理解しづらいところがあります。 景観計画の変更にあたり、令和5年度は市民意見の聴取（オープンハウスやタウンミーティングなど）を実施しましたが、関係者との日程調整に不測の期間を要し完成時期に遅延が生じたことから、委託に係る費用を令和6年度に繰り越しました。 また、建物の改築及び模様替え2件に対し、重点地区支援事業補助金を交付しましたが、良好な景観づくりを促すためには、補助金の交付のみならず、景観づくりに対する市民等の意識を醸成する必要があります。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		5,200	1,450
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	現在検討中の景観計画を変更するとともに、多くの市民に理解いただくため、イラストや写真などを盛り込んだ「富士見通りのデザインコード」を作成します。 また、景観づくりに対する市民等の意識を醸成するため、景観形成重点地区ガイドラインを用いた啓発活動を行うとともに、良好な景観形成に資する取組を行う市民等に対し補助金を交付し、より良い景観づくりを推進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	富士見通りにおいて、市民との協働により、木更津らしい魅力的な街並みを形成することで、他の施策との相乗効果により、歩行者の回遊性向上や駅前の活性化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
55	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
下郡大稲線整備事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	圏央道や国道410号バイパスの開通に伴い、通過交通が増加しており、また、道の駅「木更津 うまくたの里」を核とした周辺地域の振興を図るために、アクセス機能の向上が求められています。 本路線の新設整備により、交通安全と交通アクセスの向上を図ります。		
令和5年度実施計画	橋梁詳細設計（JR久留里線）を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	関係機関との協議を行いながら、橋梁詳細設計を実施しました。 なお、設計協議に不測の期間を要したことから、委託に係る費用を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		25,000	6,600
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	盛土検討委託を実施します。 また、引き続き、関係機関との協議を行いながら、橋梁詳細設計を実施します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
56	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
橋りょう長寿命化修繕事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	橋梁の損傷が大きくなる前に適切な対策を講じることにより、補修費を抑えて健全な状態を維持していくことを目的として策定した橋梁長寿命化計画に基づき、計画的に修繕工事等を実施します。		
令和5年度実施計画	橋梁定期点検（N=64橋）、橋梁修繕設計（1橋）、橋梁修繕工事（4橋）を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、橋梁定期点検（N=64橋）、橋梁詳細設計（1橋）、橋梁修繕工事（4橋）を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		145,000	143,724
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	橋りょう長寿命化計画に基づき、計画的に点検・修繕工事等を実施することにより、健全な状態の維持に努めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	定期点検を実施することにより、損傷箇所や状況について経過を把握でき、健全度評価の低い橋梁を計画的に修繕することにより、安心して安全な道路環境を維持することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
57	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
市道212号線道路改良事業		都市整備部 土木課	○
事業概要	十日市場地区の幹線道路である本路線は、道路幅員が狭く、一般車両のすれ違いが困難な場所があることから、道路幅員を拡幅し歩行者の安全と車両の円滑な通行を図ります。		
令和5年度 実施計画	道路改良工事（L=150m）を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	道路拡幅時に支障となる水路の移設工事（L=183m）及び電柱の移設工事（N=5本）を実施しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		35,000	30,307
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	道路拡幅工事（L=150m）を実施し、事業の完了に努めます。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
58	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
新火葬場周辺道路整備事業		都市整備部 管理用地課・土木課	△
事業概要	きみさらづ聖苑周辺の市道は林地に囲まれた狭隘な道路であり、歩行者と車両の円滑な通行に支障があることから、周辺市道の拡幅及び新設整備を行い、通行の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスの向上を図ります。		
令和5年度実施計画	物件調査、不動産鑑定、用地取得、物件補償及び道路改良工事（L=380m）を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	不動産鑑定、物件調査、用地取得（1,632.85㎡）、建物移転（1棟）、伐採業務及び道路改良工事（L=105m）を実施しました。 なお、水道管の布設工事との工程調整に不測の期間を要したことから、工事及び補償に係る費用を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
88,461		482,218	248,208
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	用地取得交渉に外部委託を用いることで、用地取得のより一層の進捗を図り、拡幅工事の用地確保に努めます。 また、道路改良工事（L=600m）については、早期発注を行うとともに、関係機関との協議を行い、計画通り事業の進捗を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	歩行者や通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
59	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中野畑沢線整備事業（県営事業）		都市整備部 土木課	△
事業概要	本路線は、金田地区から中心市街地を通り畑沢地区まで木更津市を南北に縦断する重要な幹線道路として整備を進めております。 県営事業である中野工区は、アクアライン着岸地周辺地区の道路網強化を図り、地元生活道路の渋滞緩和につながる事業です。本工区は、千葉県による事業として平成29年度に国の事業認可を得て事業に着手しており、早期完成を促進するため、千葉県が実施する事業に対して、地方財政法第27条に基づき、事業費の一部を負担します。		
令和5年度実施計画	千葉県が行う街路事業に対して、事業費の一部を負担します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	県事業の事業費の一部を負担するとともに、用地取得を実施（面積ベースの進捗率：100%）し、本路線の整備に向けて事業の進捗を図りました。 なお、千葉県が一部の事業を繰り越したことから、一部財源を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
11,457		35,451	25,311
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	引き続き、事業費の一部負担を行いつつ、計画どおり事業の進捗を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
60	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
中野畑沢線整備事業（桜井工区）		都市整備部 管理用地課・土木課	○
事業概要	本工区の整備を進め、国道16号線に接道することにより、交通アクセスの向上及び地域経済の活性化を図ります。		
令和5年度 実施計画	不動産鑑定、用地取得及び流末管渠布設工事（L=80m）を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	不動産鑑定、用地取得（465.54㎡）、工事範囲の伐採及び流末管渠布設工事（L=63m）を実施し、道路整備に向けて事業の進捗を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		56,397	50,374
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	今後も用地取得交渉を粘り強く進め、用地取得を推進します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	通行車両の安全性の確保と周辺地区及び幹線道路等への交通アクセスが向上します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
61	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
道路ストック修繕事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	道路ストック定期点検事業による点検結果を踏まえ、舗装、道路法面、道路照明、大型標識等の修繕を実施します。		
令和5年度実施計画	舗装修繕工事（4路線、L=1,200m）を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	木更津市舗装修繕計画に基づき、4路線（L=774m）の舗装修繕工事を実施し、道路環境の向上に努めました。 なお、国費追加補正の決定通知が令和6年3月となったため、事業期間（約4か月）を考慮し、一部財源を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		95,900	52,426
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	道路舗装維持修繕計画に基づき、計画的に点検・修繕工事等を実施し、健全な状態の維持に努めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	修繕工事等を実施することにより、安心して安全な道路環境を維持することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
62	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 防災・消防体制の充実	33 交通体系の充実
事業名		担当部課	進捗状況
道路ストック定期点検事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	舗装及び道路付属物（道路照明、標識等）の定期点検を実施し、施設の状態を確認するとともに、計画的な修繕工事を行うための指標となる健全度の診断及び判定を行い、修繕工事箇所の選定に活用します。 また、本事業の実施により、事故の未然防止や計画的な修繕による施設の長寿命化が図り、修繕費や更新費、ライフサイクルコストを縮減します。		
令和5年度実施計画	道路照明定期点検（N=202基）を実施します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	道路照明（N=130基）の点検を実施し、必要となる情報の収集及び適正な管理に努めました。 なお、点検数を調整した結果、72基が未実施となりました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		6,500	5,280
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	未実施となった道路照明72基の定期点検につきましては、令和6年度以降に分割して、各年度の定期点検分とあわせて計画的に実施します。 今後も計画的に点検を行い、安心で安全な道路環境の維持に努めます。 また、1・2級市道の路面性状点検（L=198km）を実施し、「道路舗装維持修繕計画」を見直します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	定期点検を実施することにより、損傷箇所や状況について経過を把握し、適切に異常箇所を修繕することができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
63	05 まちの快適・うるおい空間づくり	03 交通環境の充実	34 港湾機能の充実
事業名		担当部課	進捗状況
木更津港湾整備事業県負担金		経済部 産業振興課	△
事業概要	千葉県が木更津港港湾計画により実施する木更津港整備について、地方財政法第27条に基づき、事業費の一部を負担します。		
令和5年度 実施計画	内港地区の栈橋、係留施設の整備とともに、南部地区の2号橋改修工事や富士見大橋の耐震改修に要する事業費の一部を負担します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	内港地区の栈橋、取付護岸等の整備工事、岸壁の補修工事、富士見大橋の耐震設計等を実施しました。 なお、入札の不調や関係機関との協議に不測の日数を要したことなどから、一部の事業に遅れが生じています。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
16,835		100,000	45,829
令和5年度 取組結果を踏ま えた今後の取組 について	県と協議の上、港湾整備に資する事業費の一部を負担します。事業費の負担にあたっては、県と調整し効率的な執行に努めます。		
施策推進に対す る効果や今後期 待できること	防災対策やインフラ設備の長寿命化が図られるとともに、内港地区における海辺の賑わい空間づくりや、南部地区の物流機能強化、大型クルーズ船の受入れ環境の充実が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
64	05 まちの快適・うるおい空間づくり	04 生活環境の充実	36 下水道等の整備
事業名		担当部課	進捗状況
岩根地区排水路整備事業		都市整備部 土木課	△
事業概要	近年の想定外の降雨により、道路冠水が発生している地域の雨水管渠を整備することにより、周辺地域の良好な環境を確保し、豪雨等の災害時にも排水流下能力を高めることで浸水被害の防止を図ります。		
令和5年度 実施計画	排水管渠布設工事(L=337m)を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	排水管渠布設工事(L=337m)を完了し、豪雨等の災害時でも冠水被害に対応できる環境の確保に努めました。 なお、道路占有物の移設工事に不測の期間を要したため、舗装本復旧工事に係る予算を令和6年度に繰り越しました。		
前年度繰越額(千円)		当初予算額(千円)	決算見込額(千円)
29,374		120,000	56,000
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	排水管渠布設工事(L=480m)を実施します。 また、予算を繰り越して、舗装本復旧工事(A=1,671㎡)を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	周辺地域の良好な環境の確保するとともに、浸水被害の防止が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
65	05 まちの快適・うるおい空間づくり	04 生活環境の充実	37 資源循環の推進
事業名		担当部課	進捗状況
第2期君津地域広域廃棄物処理事業		環境部 資源循環推進課	○
事業概要	廃棄物の処理及び清掃に関する法律により、市町村は区域内の一般廃棄物の処理について責任を負っています。 現在、君津地域4市が株式会社かずさクリーンシステムに委託し、廃棄物の熔融処理を行っていますが、当該施設の操業が令和8年度までとなっていることから、安房地域とも連携し、6市1町（木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市・鴨川市・南房総市・鋸南町）による令和9年度を始期とする第2期君津地域広域廃棄物処理施設の整備を行います。		
令和5年度実施計画	S P C（特別目的会社）主体のもと、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく、第2期君津地域広域廃棄物処理施設の設置や建設に関する各種許認可手続き等を進めます。 要求水準書、事業者提案等に従い事業が行われているかモニタリングを実施し、令和5年9月から施設建設工事を着工します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	S P C主体のもと、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく一般廃棄物処理施設及び産業廃棄物処理施設の設置許可や建築基準法第51条許可に係る手続きが完了し、県から許可が下りました。 要求水準書、事業者提案等に従い事業が行われているかのモニタリングを実施し、令和5年10月から施設建設工事（準備工を含む）に着手しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		3,259	4,184
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	引き続き、S P C主体のもと、第2期君津地域広域廃棄物処理施設の建設工事を実施します。 また、令和5年10月に、事業契約約款に基づくサービス対価の変更請求（スライド請求）が行われたことを受け、現在進行しているプラント建設に係る実施設計が完了する令和6年6月以降に、算定に用いる物価指標の選定等について、実務的な協議及び金額の審査を行います。 なお、工事の施工等においては、十分なモニタリングを実施し、令和9年4月からの供用開始に向けて取り組みます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	現在は、(株)かずさクリーンシステムに委託し廃棄物の熔融処理を行っていますが、当該施設の操業が令和8年度までとなっていることから、6市1町の連携により令和9年度以降のごみ処理施設を新たに設けることで、広域圏内における廃棄物処理の効率化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
66	05 まちの快適・うるおい空間づくり	05 自然環境の保護・環境の保全	39 地球温暖化対策の推進
事業名		担当部課	進捗状況
省エネルギー設備等導入促進事業		環境部 環境政策課	○
事業概要	地球温暖化の防止並びに家庭におけるエネルギーの安定確保及びエネルギー利用の効率化・最適化を図るため、住宅用設備等の導入に対し、補助します。事業実施により、各家庭における住宅用省エネルギー設備の設置や電気自動車、一般住宅用充放電設備の導入が促進され、省エネルギー対策の推進や脱炭素社会の実現につなげます。		
令和5年度実施計画	住宅用省エネルギー設備等の導入を促進するため、当該設備を設置する家庭等に対し、補助金を交付します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	住宅用省エネルギー設備等を設置した家庭等に対し、合計171件の補助金を交付し、エネルギー利用の効率化・最適化を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		11,900	12,896
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	市内の家庭等における住宅用設備等の需要が高まっていることから、引き続き、当該設備を設置する家庭等に対し、設置費用の一部を補助します。また、令和6年度から窓の断熱改修の補助対象が拡大（対象となる部屋の条件が緩和）されるため、より丁寧な周知に努める必要があります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	家庭等における住宅用省エネルギー設備の設置が促進され、環境負荷の低いエネルギーの使用へとつながることで、省エネルギー対策の推進や低炭素社会の実現に寄与します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
67	05 まちの快適・うるおい空間づくり	05 自然環境の保護・環境の保全	40 環境の保全
事業名		担当部課	進捗状況
大気汚染測定装置更新事業		環境部 環境政策課	△
事業概要	大気汚染測定装置は、老朽化が進み突発的な故障が多発していることから、安定的な運用をするため機器の更新を行います。		
令和5年度実施計画	大気汚染常時監視テレメータシステムを更新するとともに、畔戸測定局舎の建替えを行い、当該測定局の二酸化硫黄・浮遊粒子状物質自動測定装置、窒素酸化物自動測定装置及び風向風速計を更新します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	光回線工事及び大気汚染常時監視テレメータシステムの更新を実施し、測定データ欠測の削減に取り組みました。 畔戸測定局の建替えについては、建築予定地の土地所有者との調整の結果、建築予定地の見直しが必要となったことから、令和7年度に工事を延期しました。併せて、新築した測定局への設置を予定していた各種測定装置の購入についても、令和7年度へ延期しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		34,000	14,287
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	測定データの欠測を防ぎ、市内の大気汚染の状況を適切に把握するため、耐用年数の超過した測定装置の更新及び測定局舎の移設を実施します。 また、測定精度の確保及び測定装置の故障防止を目的として、新たに大気導入管を設置します。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	測定装置の安定稼働により、市内の大気汚染の状況を切れ目なく適切に把握することができます。 今後の大気汚染防止対策の基礎資料として活用できるほか、その結果の公表により、市民が安心して生活できる環境の確保が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
68	06 構想の実現に向けて	01 市民参加の推進・情報発信力の強化	41 市民参加の推進
事業名		担当部課	進捗状況
市民参加型市政推進事業		企画部企画課	○
事業概要	市民ニーズが多様化するなか、課題解決に向けた官民コミュニケーションの強化を図るとともに、市民参加の機会を充実させることを目的とし、インターネット環境上の市民参加型合意形成プラットフォームを活用し、政策形成過程から地域社会を構成する多様な主体の参加を可能とする仕組みを構築します。		
令和5年度実施計画	時間的、地理的制約を受けず、官民、市民、来訪者の垣根なく、インターネット環境上で情報共有・交換ができ、広く市民の意見を集め政策形成プロセスへ参画できるよう、オンラインツールを整備し、市民の活用に向けた市の取組を推進します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	多くの市民の意見を政策に生かすため、市民参加型合意形成プラットフォームを構築し、令和5年8月から運用を開始しました。また、市民に、本プラットフォームをより一層の愛着をもってご利用いただけるよう「きさらづみなトーク」と愛称を決定しました。運用開始後は、計16テーマで248件の意見を収集しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		1,800	1,800
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	認知度の向上に向けて、各種SNSを活用した周知に努めます。また、他の市民参加手法と組み合わせて活用することで、より効果的な意見聴取となるため、対面型ワークショップ等との併用をめざします。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	時間・場所の制限を受けないオンラインツールを整備・運用することで、幅広い世代の市民に市民参加の機会を提供し、市民にとって納得感のある市政運営につながります。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
69	06 構想の実現に向けて	02 協働の推進	44 オーガニックなまちづくりの推進
事業名		担当部課	進捗状況
オーガニックシティ推進事業		企画部 オーガニックシティ推進課	○
事業概要	本市を人と自然が調和した持続可能なまちとして次世代へ継承するため、関係団体・企業等の参画のもと組織した「木更津市オーガニックシティプロジェクト推進協議会」において、情報発信やターゲットを絞った普及啓発を行い、オーガニックなまちづくりの基本理念の認知度・理解度の向上を図ります。 また、SDGsと関連付けた取組や情報発信を行い、オーガニックなまちづくりに共感し実践する市民、団体等の増加を図るとともに、市内外に向けて認知度向上や移住・交流の推進に取り組めます。		
令和5年度実施計画	オーガニックシティフェスティバルの開催やイベントに出展するなど、市内外に向けてPRを行い、イメージアップやブランディングを図るとともに、セミナーや出前講座、小中学校への出前授業、情報発信など、認知度・理解度の向上に取り組めます。 また、専門家からの助言、支援により、市民や企業等とともに環境を前提とした経済社会の変革を求める取組や協働で進めるまちづくりを深化させます。 さらに、第2期アクションプランの最終年度となることから、取組の総括を踏まえ、次期アクションプランを策定します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	「オーガニックシティフェスティバル」をはじめとするイベントや各種セミナー、出前講座等を実施するとともに、地域資源の域内循環や地域活性化など地域ビジネスのオーガニック化を推進するため、PRグッズコンテストを開催するなど、オーガニックなまちづくりの魅力を広く発信し、理解度・認知度の向上に取り組めました。 また、「第2期オーガニックなまちづくりアクションプラン」を基軸とした取組が、地方創生SDGsの達成に向けた優れた取組として認められ、「SDGs未来都市」に選定されました。 さらに、「第3期アクションプラン」の策定における重要な視点である「きさらづ地域循環共生圏」の創造に向けた意見交換会を開催し、取組や課題、今後の方向性等について共有を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		5,800	4,508
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	オーガニックなまちづくりは、SDGsと目指す方向性が一致していることから、市民・団体・企業等とのパートナーシップのもと、持続可能なまちの構築に向けた取組を加速化させることで、SDGsの達成に貢献します。 また、「きさらづ地域循環共生圏」の創造に向けた推進組織を立ち上げ、引き続き、域内外多様な主体との議論を深めるとともに、環境・経済・社会の三側面における統合的向上に向けた「ローカルSDGs事業」の創出に向けて取り組めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	地域の持続性を高めるため、地域の課題解決に向けた取組を加速化させるとともに、市民・事業者・団体とのネットワークづくりを強化しながら「循環の輪」を広げる取組を推進することで、SDGsの達成に貢献し、日本初の「オーガニックシティ」の確立に寄与します。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
70	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
公共施設解体事業		資産管理部 財産活用課	○
事業概要	耐震性能が不足している旧中央公民館を令和5年度及び令和6年度にかけて解体工事を実施します。		
令和5年度 実施計画	旧中央公民館の解体工事を実施します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	旧中央公民館解体工事の工事請負契約を締結し、解体工事に着手しました。 なお、令和5～6年度（2か年度）の継続事業として、工事進捗率を令和5年度に45%、令和6年度55%として実施しています。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		31,482	5,280
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	令和6年8月末の工期に間に合うよう、引き続き、工程に従い、解体工事を実施します。		
施策推進に対する 効果や今後期待 できること	耐震性の低い建物を解体することで、建物の点検・維持管理経費等を削減できるとともに、災害時における建物倒壊、建築部材の飛散などによる第三者被害等を未然に防ぐことができます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
71	06 構想の実現に向けて	03 質の高い行財政運営の推進	46 質の高い行財政運営の推進
事業名		担当部課	進捗状況
土地開発公社経営健全化に伴う土地購入		資産管理部 財産活用課 都市整備部 管理用地課	○
事業概要	土地開発公社の経営健全化を図るため、第6次経営健全化計画に基づき、土地開発公社で保有している公共事業代替地等を再取得します。		
令和5年度実施計画	公共事業代替地（江川207番2：他5筆）の一部を普通財産として再取得します。 また、中野畑沢線（中里工区）の道路開通後に道路残地となった土地（中里一丁目：9筆）の一部を再取得します。		
令和5年度取組結果及び成果・課題等	公共事業代替地（江川207番2：他5筆）を普通財産として再取得しました。 また、中野畑沢線（中里工区）の道路開通後に道路残地となった土地（中里一丁目：9筆）の一部（425.37㎡）を再取得しました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		200,000	199,998
令和5年度取組結果を踏まえた今後の取組について	今後も計画的に再取得を行うことで、公社保有土地面積の減少及び簿価総額の縮減に取り組めます。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	公社保有土地の計画的な再取得により、公社保有土地面積の減少及び簿価総額の縮減につながり、借入金に係る利息の削減など、公社経営の健全化が期待できます。		

No.	施策名		
	基本方向	基本政策	施策
72	06 構想の実現に向けて	05 I C T活用の推進	48 DX推進に向けたICT活用
事業名		担当部課	進捗状況
I C T等活用事業		市長公室 経営改革課	○
事業概要	限られた職員及び予算の中で行政サービスを提供するため、デジタル技術を活用することにより、市民サービス向上や業務効率化を図ります。		
令和5年度 実施計画	DX推進支援業務委託、公共施設予約システム及びR P Aの継続利用に加え、新たにオンライン申請システムを導入するとともに、当該システムと汎用性のあるビジネスチャットも導入します。		
令和5年度 取組結果及び 成果・課題等	ビジネスチャットを導入し、職員同士の迅速なコミュニケーションが可能となる環境を整備しました。また、オンライン申請システムの導入により、既存の行政手続きのオンライン化を行い、市民サービス向上及び業務効率化を図りました。		
前年度繰越額（千円）		当初予算額（千円）	決算見込額（千円）
0		38,716	31,168
令和5年度 取組結果を踏まえた今後の取組 について	DX推進計画及び実施計画に基づき、各部等が主体となってDXの推進に向けて取り組みます。行政手続きのオンライン化については、計画的にオンライン申請を拡大できるよう努めるとともに、A I－O C RやR P Aを有効活用し、作業時間の削減を図ります。		
施策推進に対する効果や今後期待できること	I C Tを効果的に活用しDXを推進していくことで、市民の利便性向上に寄与します。また、市職員の業務負担が軽減されることで、市民サービス向上及びワークライフバランスの充実が期待できます。		